

「焼津市デジタル田園都市構想総合戦略（案）」に対する意見募集結果について

「焼津市デジタル田園都市構想総合戦略（案）」について、貴重なご意見を頂きありがとうございました。提出された意見の内容（趣旨）と意見に対する市の考え方は次のとおりです。

- 1 実施期間 令和6年2月13日（火曜日）から令和6年3月4日（月曜日）まで
- 2 意見数 1件
- 3 意見の反映状況 このご意見による案の変更は行わないことといたしました。

	意見の内容（趣旨）	市の考え方	変更の有無
1	地方に住み、在宅ワークで首都圏の会社に勤められると焼津をアピールするためには、焼津市をもっと生活しやすく、魅力的な街にすることが先決だと思います。 買い物、飲食、娯楽、文化芸術が楽しめる街でなければ、若者は住みません。 今現在、洋服ひとつ買うのも他市に出かけなければ、ほしい物は買えません。 映画、美術や音楽を楽しむ事も市内ではできないため、私は休日はほとんど他市へ出掛けて過ごしています。 まずは市内で1日中楽しめる街になってからデジタル田園都市のアピールができるようになるのではないかと考えます。	おっしゃる通り、若者や子育て世代を呼び込むことは本戦略の要と考えており、「横断的軸」として「若者との共創」を掲げています。 若者にとって魅力を感じられるまちとなるよう、若者の価値観や意見を尊重し、協働したまちづくりを推進していきます。 「1日中楽しめるまちに」とのご意見ありがとうございます。 国ではデジタルの力を活用して地域の個性を活かし、「どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指しています。 本市においても、デジタル技術を活用して新たな価値を生み出していくとともに、市内外で文化の交流を広げていくことで、市民の皆様がいきいきと豊かに暮らせるよう、施策に取り組んでいきます。	無